

図書館

創立140年の歴史をもつ中央大学図書館は、学びを深める約257万冊の豊富な蔵書を持ち、充実した研究・学修支援を行っています。図書館は、過去からの文化の記録を保管している情報の宝庫。世界的にも貴重なコレクションを多数所蔵するとともに、便利なデータベースも数多くあり、利用者の方々の研究や学修に欠くことのできない学術情報にさまざまな角度からアクセスできる環境を整えています。



中央図書館

中央図書館は、多摩キャンパスの中心部に位置しており、書庫、開架図書室、各種閲覧室、グループ学修関連施設などから構成されています。

全キャンパスの中心的な役割を果たす図書館であり、利用者へのきめ細かな閲覧サービスを行うことを重視し、各種講習会の開催や「学術情報の探索・活用法」の授業実施など、利用指導・学術情報リテラシーの能力の涵養に力を入れています。

レファレンスカウンターでは、専門のスタッフが利用者の質問や相談を受けて、必要な文献の紹介や情報を手に入れるお手伝いをしています。また、学生アドバイザーが利用案内やPC操作に関する質問にも応じています。

国際機関資料室

国際機関資料室は「国連寄託図書館」および「EU情報センター」として、国連とEUをはじめとするさまざまな国際機関が発行する資料を収集し公開しています。この2つの役割を兼ね備えた図書館は全国で8館、首都圏では本学を含め3館を数えるのみです。1995年の開設当初から、本学関係者のみならず、広く一般市民にも開放しています。

「日・EUフレンドシップウィーク」のイベントなど、今後も誰でも参加できるユニークな企画を通じ広く情報を発信し続けていきます。

中央図書館以外の図書館（図書室）

多摩	文学部専攻別図書室	文学部の13専攻および総合教育科目の共同研究室を設けており、それぞれの専門分野についての専門図書約34万冊を所蔵する専攻別の図書室を併設しています。
	総合政策学部図書室	総合政策学部の教育・学修・研究に関する主に洋書の専門書を中心に約4万冊を所蔵しています。他学部の学生も利用できます。
	大学院図書室	洋書を主体とした専門図書約23万冊を所蔵しています。教員・大学院学生用の図書室ですが、学部学生も利用できます。
後楽園	理工学部分館	理工学部分館は、理工学部の教育、研究に資する自然科学、工学系の資料を中心に収集しています。電子ジャーナルや学術情報データベースなど、電子情報提供サービスの充実もはかっています。自習室のほか、グループ学習として利用できるアクティブラーニングスペース等の施設があります。
市ヶ谷田町	国際情報学部図書室	国際情報学部・大学院の教育・学修・研究に関連する資料を中心に所蔵しています。また、ラーニングcommonsを併設して、アクティブラーニングスペースやグループ学習室など、学生が集い、議論し、能動的に学ぶ場も用意しています。
茗荷谷	法学部図書室	法学部・法学研究科の教育、研究に資する法学・政治学関係の資料を中心に、幅広く教養を深められる資料を所蔵しています。開架閲覧室は教養・専門のエリアに分かれ、教養エリアでは、資料のそばでグループ学習ができるところに特色があります。自習室、アクティブラーニングスペースやグループ学習室など学修に適した施設も充実しています。
駿河台	専門職大学院図書室	専門職大学院のロースクール（法務研究科）、ビジネススクール（戦略経営研究科）の大学院学生および教員のための専門図書室です。両研究科の専門図書・雑誌を中心に収集し、学修・教育・研究支援を行っています。また、電子情報提供サービスの充実を進めており、様々な情報リテラシー講習を実施して活用面での支援も行っています。

<https://www.chuo-u.ac.jp/library/>

